

臨時休業中(4/24 金まで)の課題 (第2学年) ※今年度の受講科目に注意

国語科	<p><普通科・災害科学科共通></p> <p>問題集『基礎古典』(1年生で使用したもの)の下記の問題を解答し、自己採点をしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古文3題 (P50～P55) ・漢文3題 (P60～P65) <p>24日(金)の臨時登校日に回収し、取り組み内容を評価します。</p>
地歴公民科	<p><普通科></p> <ul style="list-style-type: none"> ●世界史A 24日(金)に副教材を配布し、そのときに改めて指示をします。 ●世界史B 24日(金)に副教材を配布し、そのときに改めて指示をします。 ●日本史A 日本史Aの教科書P6～P11まで熟読し、P7, P9, P11の「課題にアプローチ」3つから1つ選び、レポートを作成してください。様式は自由ですが、A4用紙2～3枚程度にまとめてください。24日(金)の臨時登校日には回収しませんが、5月1日(金)の臨時登校日に回収し、取り組み内容を評価します。 ●日本史B 24日(金)に副教材を配布し、そのときに改めて指示をします。 ●地理A 24日(金)に副教材を配布し、そのときに改めて指示をします。 ●地理B 24日(金)に副教材を配布し、そのときに改めて指示をします。 <p><災害科学科></p> <ul style="list-style-type: none"> ●世界史A 24日(金)に副教材を配布し、そのときに改めて指示をします。
数学科	<p>以下の問題を、春休みの課題のノートの上に解答して、24日(金)の臨時登校日に、8日(水)に配布した課題と一緒に提出してください。取り組み内容、及び臨時休業明けに実施する単元テストの得点を評価します。</p> <p>なお、課題が終了したら、授業の予習をどんどん進めてください。数学Ⅱは、「第4章 第2節 加法定理」、数学Bは、「第1章 平面上のベクトル」から授業を開始します。</p> <p><普通科></p> <ul style="list-style-type: none"> ●「4プロセス数学Ⅱ+B」 <ul style="list-style-type: none"> ・三角関数 230～246, 254～256, 262, 266～269 ・式と証明 1～32 ・$\sin \frac{\pi}{6}$, $\cos \frac{5}{3}\pi$, …などの三角関数の値を3秒以内に答えられるようにする ・$\sin 150^\circ$, $\tan 135^\circ$, …などの三角比の値を2秒以内に答えられるようにする <p><災害科学科></p> <ul style="list-style-type: none"> ●「4プロセス数学Ⅱ+B」 <ul style="list-style-type: none"> ・三角関数 230～237, 241～246, 266～269 ・$\sin \frac{\pi}{6}$, $\cos \frac{5}{3}\pi$, …などの三角関数の値を3秒以内に答えられるようにする ・$\sin 150^\circ$, $\tan 135^\circ$, …などの三角比の値を2秒以内に答えられるようにする ●「4プロセス数学Ⅰ+A」 <ul style="list-style-type: none"> ・整数の性質 225～233, 242～246, 256～258, 271～274

理科	<p><普通科></p> <ul style="list-style-type: none"> ●生物基礎（文系） 24日(金)に副教材を配布し、そのときに改めて指示をします。 ●生物基礎（理系） 24日(金)に副教材を配布し、そのときに改めて指示をします。 ●物理基礎 <ul style="list-style-type: none"> ・物理基礎のノート(ルーズリーフは不可)を準備し、表紙に科目名『物理基礎』、クラス、出席番号、氏名をはっきりと書く ・教科書 P6～P25 (P12, 13, 16, 17 は除く) をよく読み、下記の用語についてノートにまとめる。 (1) 速さ (2) 変位 (3) 速度 (4) 合成速度 (5) 相対速度 (6) 等速直線運動 (7) 加速度 (8) 等加速度運動 (9) x-t グラフ (10) v-t グラフ ・問 1～問 17 をノートに解く。 24日(金)の臨時登校日には回収しませんが、24日に新たな課題を課しますので、今回の課題はこの期間に完了させておいてください。臨時休業明けに課題をまとめて回収し、取り組み内容を評価します。 ●SS化学 <ul style="list-style-type: none"> 専用のノートを準備し、下記の課題に取り組んでください。取り組んだ日付及び時刻を記載してください。問題演習では、自己採点后に感想や考察を一言、朱書きで日記風に記録してください。 ・必修アクセス化学基礎 弱点箇所復習演習(1日1ページ)を9ページ分取り組む ・教科書を1日2ページずつ(4ページから開始)予習する。18ページ分。 24日(金)の臨時登校日に回収し、取り組み内容を評価します。 <p><災害科学科></p> <ul style="list-style-type: none"> ●自然科学と災害B 課題プリントがあります。担任の先生からの指示を受けて下さい。 ●生物 24日(金)に副教材を配布し、そのときに改めて指示をします。 ●物理 <ul style="list-style-type: none"> ・物理のノート(ルーズリーフは不可)を準備し、表紙に科目名『物理』、クラス、出席番号、氏名をはっきりと書く ・教科書 P6～P21 をよく読み、下記の用語についてノートにまとめる。 (1) 平面内の位置と変位 (2) 平面内の速度 (3) 平面内の速度の合成 (4) 平面内の速度の分解 (5) 平面内の相対速度 (6) 平面内の加速度 (7) 水平投射 (8) 斜方投射 ・問 2～問 6 をノートに解く。 24日(金)の臨時登校日には回収しませんが、24日に新たな課題を課しますので、今回の課題はこの期間に完了させておいてください。臨時休業明けに課題をまとめて回収し、取り組み内容を評価します。 ●化学 <ul style="list-style-type: none"> 専用のノートを準備し、下記の課題に取り組んでください。取り組んだ日付及び時刻を記載してください。問題演習では、自己採点后に感想や考察を一言、朱書きで日記風に記録してください。 ・セミナー化学基礎+化学 弱点箇所復習演習(1日2ページ)を18ページ分取り組む。内容的に理解が浅い箇所は、教科書を調べてまとめながら演習する。 24日(金)の臨時登校日に回収し、取り組み内容を評価します。
英語科	<p><普通科・災害科学科共通></p> <ul style="list-style-type: none"> ●「スクランブル」の P342～P353 ノートやルーズリーフなどを各自準備し、4月8日(水)に配布したプリント記載内容と同様に、訳を1回、英文を6回ずつ書いて練習してください。24日(金)の臨時登校日に回収し、取り組み内容を評価します。 ●「ターゲット 1400」 Section 9 の全部(801～900)を、単語帳やアプリ等を活用して、各自覚えてください。24日(金)の臨時登校日には回収しませんが、臨時休業明けの授業で小テストを行い、得点を評価します。